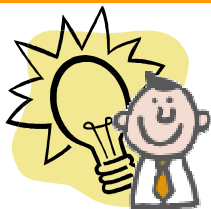


ICT支援員は、先生方のお悩み解決をサポート。 授業・校務などの場面で、先生方がしたいことを手助けします。

平成21年度のスクールニューディール政策が終わり、機器整備が進んだ今、国では、文部科学省から発信されている教育の情報化ビジョン(骨子)を始め、内閣(IT戦略本部)の新たな情報通信技術戦略、総務省のフューチャースクール推進事業など、様々な場面で、ICT支援員の重要性が謳われています。しかし、ICT支援員の普段の仕事内容はあまり知られていないのではないのでしょうか。今回は事例を元にICT支援員の普段のお仕事をご紹介します。

事例 1・授業支援

小学校低学年向け ICTに慣れ親しむ授業で...



●先生がしたいこと、授業での目標

- ・家庭へのプレゼント用に子どもたちにカレンダーを作らせた
- ・1年生、2年生の児童にICTに慣れ親しんでもらいたい



先生方の お悩み・心配事

- ・教育用ソフトの使い方が分からない
- ・子どものイメージした「こんなことしたい」は、パソコンでどう操作すれば良いのか
- ・たくさん質問が出てきたときに、授業をスムーズに進められるだろうか
- ・プリンターで大量に印刷すると、トラブルが発生しないか心配



ICT支援員ができること

- ・ソフトの使用方法的説明
- ・パソコンの技術的なサポート
- ・授業に立会い、子どもたちのツマヅキ解決を支援

支援!

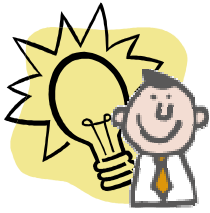
授業での実践



- ①先生が児童に授業の目的を説明
- ②支援員がソフトの使い方を説明
- ③児童が自由にカレンダーを作成
⇒先生と支援員が協力して児童のツマヅキに対応
- ④カレンダーの印刷・完成
⇒印刷中に一部プリンターでエラーが発生
しかし、支援員がいたことで解決



! 完成 !



●先生がしたいこと、校務での目標

- ・独自に作成した成績処理ファイル(エクセルなど)を利用して、成績処理を行いたい
- ・成績処理ファイルに入力したデータを利用して、通知表に印刷したい



先生方の お悩み・心配事

- ・入力した成績処理ファイルと通知表を連携するための方法が知りたい
- ・通知表なので印刷の失敗は極力避けたいが、失敗しないか不安



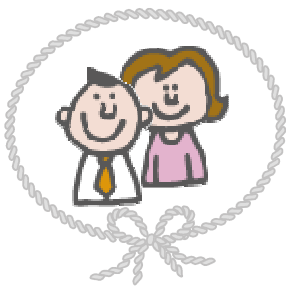
ICT支援員ができること

- ・エクセルの操作、関数の助言
- ・テスト印刷や、エラー発生時の障害切り分け

※セキュリティ上、支援員が児童・生徒のデータを直接触ることはできません。

支援!

校務での実践



- ①先生と支援員で打合せ、完成イメージの確認
- ②支援員が通知表作成に必要なエクセルの操作についてマンツーマン研修を実施
- ③先生が成績表ファイル内を編集
⇒途中で不明な操作が出てきた場合には、支援員が修正のお手伝い
- ④支援員が手差し印刷の設定などを調整
- ⑤通知表の印刷・完成



! 完成 !

!! POINT !!

学校の現場で求められている支援や心配事の内容は様々ですが、多くは、小さな「ツマツキ」によるものです。

ICT支援員は、その「ツマツキ」をサポートしたり、時には活用方法の助言を行うなど、ICT利活用の促進に一役立っています。